

別記様式その2（第7条関係）

令和6年度政務活動費収支報告書

会 派 名 新風いなべ

1 収 入
政務活動費 1, 4 4 0, 0 0 0 円

2 支 出 1, 1 7 9, 6 6 4 円

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	6 5 8, 0 0 0	視察研修、モバイル端末レンタル
研 修 費		
広 報 費	4 9 7, 3 1 0	会派新聞（会派活動報告9号～11号）
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	2 4, 3 5 4	事務用品購入
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		

注 備考欄には、主たる収支の内容を記載する。

3 残 額 2 6 0, 3 3 6 円

使途項目別一覧表

使途項目名	調査研究 費
-------	--------

年月日	支出内容	支出額	備考	整理番号
06.06.13	研修参加費	45,270 円		1
06.07.18	視察研修先手土産	2,650 円		2
06.07.26	視察研修先手土産	7,830 円		3
06.09.18	モバイルレンタル端末通信費 前期分（4月～9月）	26,400 円		4
06.08.01	視察研修（旅費、交通費）	161,390 円		5
06.09.25	全国市議会研究フォーラム参加費	36,770 円		6
06.10.10	全国市議会研究フォーラム旅費・宿泊費	308,490 円		7
06.11.21	視察研修先手土産	2,800 円		8
06.11.22	獣害対策研修参加費	40,000 円		9
07.03.06	モバイルレンタル端末通信費 後期分（10月～3月）	26,400 円		10
計		658,000 円		

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	1
支 出 金 額	45,270 円		
支出年月日	令和6年6月13日		
使 途 内 容	研修参加費		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年7月10日、11日			
内容 全国地方議会サミット2024			
場所 リモート研修			
参加人数 4名			
参加費 44,000円（11,000円*4名）			
原本発行手数料 500円			
振込手数料 770円			
計 45,270円			
支 出 先	一般社団法人マニフェスト研究会、三菱UFJ		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察 オンライン 研修報告書

令和6年7月12日

日 時	令和6年7月10日（水）～11日（木）
氏 名	片山 秀樹
オンライン 視 察 名	全国地方議会サミット2024 ～非常事態への備え これからの議会～
オンライン 視 察 先	オンライン研修
説 明 者	早稲田大学マニフェスト研究所 北川正恭 顧問 ほか
目的・内容	2024年元日に発生した能登半島地震をはじめ、熊本地震、阪神淡路大震災、東日本大震災など甚大な被害をもたらした。その関係者から災害対応や支援のあり方、各地の経験をどう活かしていけるのか。 いつ起こるのかわからない東海・東南海地震に備え、地域や住民の生活を守るために、私たちが学ぶべき現場の実践や経験知を学び、非常事態への対応に活かすため
成果・所感	全国地方議会サミット2024にオンラインで参加した。このサミットには、全国から地方議会議員400人が集い、地方から国を動かすための具体的アクションを確認して、互いを高め合う良い研修であった。 議会活動も改革も、すべて市民福祉の向上と地元自治体の発展に寄与するものでなくてはなりません。 防災DXなどの取り組み、AIの活用や災害時の議会の役割、議会監査などのセッションもあり、盛りだくさんな内容。 さらに被災地からの報告、パネルディスカッション、セッションが次々に展開される中、平時にできないことは非常時にできないこと。今後、被災地へどのような支援が必要か。深く考えさせられる2日間であった。

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	2
支 出 金 額	2,650 円		
支出年月日	令和6年7月18日		
使 途 内 容	視察先手土産		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年7月19日			
内容 地域コミュニティ対策			
視察先 亀山市			
支 出 先	盛正堂（いなべ市北勢町）		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修報告書

令和6年7月19日

日 時	令和6年7月18日（木曜日）
氏 名	片山 秀樹
視 察 名	地域コミュニティ対策
視 察 先	三重県亀山市
説 明 者	まちづくり協働課 高野利人 グループリーダー 議会事務局 西口幸伸 氏
目的・内容	自治会など地域の担い手不足が懸念される中、新たな住民自治の基盤を考察し、持続可能なまちづくりを提言する。
成果・所感	いなべ市では、自治会を中心にしっかりと地域運営されているが、近い将来、地域の後継者や役員の成り手不足が起きることへの懸念を感じ、今後ますます多様化する課題解決に対して、小学校あるいは中学校単位でのコミュニティ組織を考える時が来るであろう。 現在いなべ市では、地域福祉委員会の1.5層協議体を軸に、中学校単位で地域福祉課題を協議し、解消のための活動をしている。 この1.5層協議体が、亀山市の「まちづくり協議会」に当たると考えられるが、組織の配置体制（小学校もしくは中学校）、活動の幅や内容（いなべ市の1.5層協議体は社会福祉協議会主導で高齢者福祉に特化している）、及び市に専門の担当課があることなど大きな違いがある。 今回学び取ったことを踏まえて、さらに検証評価を進めたい。

資料別添付

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	3
支 出 金 額	7,830 円		
支出年月日	令和6年7月26日		
使 途 内 容	視察先手土産		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年8月1日、2日			
内容 公共交通対策事業			
視察先 8/1 日立市・8/2銚子市			
品代 5,600円			
送料 2,230円			
計 7,830円			
支 出 先	盛正堂（いなべ市北勢町）		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	4
支 出 金 額	26,400 円		
支出年月日	令和6年9月18日		
使 途 内 容	モバイル端末レンタルサービス通信費 前期分（4月～9月）4名分		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
モバイル端末レンタルサービス通信費（4月～9月分） $2,200\text{円}/\text{回線}/\text{月} \times 1/2 = 1,100\text{円}$ $1,100\text{円} \times 6\text{ヶ月} = 6,600\text{円} \quad / \quad \text{人}$ $6,600\text{円} \times 4\text{名} = 26,400\text{円}$			
支 出 先	いなべ市長		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	5
支 出 金 額	161,390 円		
支出年月日	令和6年8月1日		
使 途 内 容	視察研修（旅費、宿泊費）		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年8月1日、2日			
内容 8/1 公共交通（栃木県日立市）			
8/2 公共交通（千葉県銚子市）			
交通費 116,990円 3名分			
宿泊費 44,400円 3名分			
合計 161,390円 参加者3名			
支 出 先	東海旅客鉄道株式会社、その他		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修旅費明細書

会 派 名	新風いなべ	代表者印	
氏 名	篠原史紀・出口日佐男・多湖 公	経理責任者	
視 察 日	6年 8月 1日(木) ~ 6年 8月 2日(金)	使途項目	調査研究費
視 察 内 容	公共交通・空き家対策	整理番号	5
視 察 先	日立市・鉾子市		

月日	出発地	到着地	宿泊地	電車賃		宿泊料		合 計
				路程	額	夜数	額	
8/1	いなべ市	日立市		大泉-日立	17,050			17,050
	日立市	鉾子市	鉾子市	日立-鉾子	3,150	1	14,800	17,950
8/2	鉾子市	いなべ市		鉾子-大泉	17,530			17,530
		小計 (一人あたり)			37,730		14,800	
		3名分			113,190		44,400	
8/1	日立市	日立市		タクシー	2,500			
8/2	鉾子市	鉾子市		タクシー	1,300			
計					116,990		44,400	161,390

交通費	116,990 円
宿泊費	44,400 円
合 計	161,390 円

視察研修報告書

令和6年8月5日

日 時	令和6年 8月 1日（金）
氏 名	多湖 公
視 察 名	公共交通対策事業
視 察 先	茨木県日立市
説 明 者	都市建設部都市政策課 高橋正朗 課長
目的・内容	いなべ市の公共交通政策の維持・増強を目的に、三岐鉄道北勢線の車両更新が近づく中、日立市が導入しているBRT（バス高速輸送システム）を検証して、北勢線の将来に向けた構想を研究する。
成果・所感	日立市は、日立電鉄（株）の廃線後、代替バスを導入したが、市民にとって利便性がなく、不平不満が出てきたため、早急に何らかの交通手段に迫られた。その交通手段として、条件的にBRTが合致したことにより導入となった。 三岐鉄道北勢線は、いなべ市・桑名市・東員町で構成される北勢線事業運営委員会でBRT導入の意見が出ているが、当地においては条件的に大変難しいと判断する。 今後の公共交通の課題の中で、参考にしていきたい。

視察研修報告書

令和6年8月5日

日 時	令和6年 8月 2日 (金)
氏 名	多湖 公
視 察 名	公共交通対策事業
視 察 先	千葉県 銚子電気鉄道
説 明 者	銚子電鉄の竹本勝紀社長 企画課企画室 野口昌輝 室長
目的・内容	2市1町で運営している三岐鉄道北勢線の存続に向けて、赤字ローカル路線として厳しい経営状況が続いている千葉県の銚子電気鉄道が、鉄道事業以外の取り組みで経営の危機を乗り切っている実態を調査し、今後の公共交通政策のあり方を学ぶ。
成果・所感	ローカル鉄道の使命は①地元住民／観光客の移動手段。 ②地域の広告塔・情報発信基地であり、地元企業との連携が大事。それと、赤字の脱却には絶え間ない努力と熱意。絶対にあきらめないとは、どこかに突破口があると信じてそれを探し続けることだ。 よって、存続が前提ではなく、存続することで「地域にどれだけの恩返しができるか」を、会社経営の理念としている。 こうしたお話をお聞きして、これまで数々の危機を乗り越えてきたことが、銚子電鉄のオリジナリティをなにより鍛え上げているように思いました。 また、なによりも社員全員が明るく楽しく、一人ひとりが自分事として鉄道の存続に取り組んでおられる姿に感銘した。 北勢線は地域の高齢者や学生にとってかけがえのない交通手段で、その存続は地域づくりにおいても重要かつ不可欠なものだ。 今後も運営する「鉄道事業者＝三岐鉄道（株）」、利用する「住民」、そして地域の政策にかかわる「行政」の三者が一体となって役割を分担し、北勢線活性化のために取り組む必要があると考える。

資料別添付

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	6
支 出 金 額	36,770 円		
支出年月日	令和6年9月25日		
使 途 内 容	フォーラム参加費		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年10月9日（水）～10日（木）			
内容 第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡			
受講人数 4名			
場所 岩手県盛岡市			
講演受講料 36,000円（9,000円×4名）			
振込手数料 770円			
計 36,770円			
支 出 先	一般社団法人マニフェスト研究会・百五銀行		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	7
支 出 金 額	308,490 円		
支出年月日	令和6年10月10日		
使 途 内 容	視察研修（旅費、宿泊費）		
領収書・その他証拠書類 ☐ 裏面添付 日程 令和6年10月8日～10日 内容 全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 場所 トーサイクラシックホール（岩手県青森市） 参加者 4名 交通費 104,200円 26,050円×4名 航空券 85,890円 @4名分一括 宿泊費 118,400円 14,800円×4名×2泊 合計 308,490円			
支 出 先	東海旅客鉄道株式会社、さくらトラベル、その他		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修旅費明細書

会 派 名	新風いなべ	代表者印	
氏 名	片山秀樹、出口日佐男、篠原史紀、多湖公	経理責任者	
視 察 日	6年10月8日（火）～ 6年10月10日（木）	使途項目	調査研究費
視 察 内 容	全国市議会議長会フォーラム	整理番号	7
視 察 先	岩手県盛岡市		

月日	出発地	到着地	宿泊地	電車賃		宿泊料		合 計
				路程	額	夜数	額	
10/8	いなべ市	東京都		いなべー東京	13,130			
//	東京都	盛岡市	盛岡市	東京ー盛岡	10,620	1	14800	25,420
10/9			盛岡市			1	14800	14,800
10/10	盛岡市	盛岡市		市内移動	680			680
//	小牧市	いなべ市		小牧ーいなべ	1,620			1,620
		小計（一人あたり）			26,050		29,600	55,650
		4名分			104,200		118,400	222,600
10/8	盛岡市	盛岡市		タクシー	0			0
10/10	盛岡市	盛岡市		タクシー	0			0
//	盛岡市	盛岡市		タクシー	0			0
10/10	盛岡市	小牧市		飛行機（4名分）	85,890			85,890
計					190,090	8	118,400	308,490

交通費	190,090 円
宿泊費	118,400 円
合 計	308,490 円

視察研修報告書

令和6年10月11日

日 時	令和6年10月9日(水)～10日(木)
氏 名	片山 秀樹
視 察 名	第19回全国市議会議長会 研究フォーラム in 盛岡
視 察 先	岩手県盛岡市 トーサイクラシックホール岩手
説 明 者	井柳美紀 静岡大学 人文社会科学部法学科 教授 土山希美枝 法政大学 法学部教授 ほか
目的・内容	全国の市区議会議員が一堂に会し、共通する課題や今後の議会のあり方について意見交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を深めることが目的で実施されており、19回目となる。 今回のテーマは「主権者教育の新たな展開」と題して2日間の日程で開催。我々新風いなべも出席し、今後のいなべ市議会の対応について研究する。
成果・所感	元総理大臣の菅氏のビデオメッセージから始まり、その後のパネルディスカッションでは、地方議会の課題と主権者教育について議論が交わされた。いなべ市でも取り組んでいる課題であり、改めて様々な考え方や意見の違いなどを確認する機会となった。 特に注目されたのが、地方選挙の投票率の低下についてである。投票率は右肩下がり、国政選挙よりも地方選挙の方が下がり幅が大きいという現状に危機感を持った。 特に気になったことは、法政大学の土山希美枝教授は、「議会が主権者教育をやるべきではない」という発言である。その理由として議会はいくまで『議論をする場』であるべきということであった。 議会の本質を考えると、教育機関の役割とは少し異なるかもしれないのか疑問に残った。

支出伝票

使 途 項 目	調 査 研 究 費	整 理 番 号	8
支 出 金 額	2,800 円		
支出年月日	令和6年11月22日		
使 途 内 容	視察先手土産		
領収書・その他証拠書類 ☐ 裏面添付 日程 令和6年11月22日 内容 獣害対策 場所 伊賀市阿波地区 視察先 伊賀市（阿波地区獣害対策協議会） 品代 2,800円			
支 出 先	盛正堂（いなべ市北勢町）		
按 分 率 等			
備 考 欄			

視察研修報告書

令和 6 年 11 月 25 日

日 時	令和6年 11月 22日（金曜日）
氏 名	片山 秀樹
視 察 名	獣害対策
視 察 先	三重県伊賀市阿波地区
説 明 者	兵庫県立大学 山端直人 教授
目的・内容	いなべ市でも獣害の被害が増えてきている現状の中、伊賀市阿波地区では、行政と住民の連携で被害が無くなったことを知り、具体的な対策方法を学び取り、市政に提言するため。
成果・所感	いなべ市では、特にサルは山に近い集落のみならず市街地でも群れを見かけるようになり、これまでも市に対して対策強化の提言を行ってきた。 阿波地区では、行政が県や市が有してる群れ、個体数、分布データを分析して、地域住民に分析を基にした具体的な計画を示しながら、行政と住民が互いに協力しながら対策にあたっていることが、いなべ市と大きな違いがある。 現地対策は住民だが、携わってる方々が対策の意味をしっかりと理解し、状況や地形に合わせながら話し合いを重ね対策改善を繰り返すことで被害を防いだ教訓を教わった。 いなべ市の考え方は「住民主体で対策強化できるよう自治会などに協力をお願いしている」という趣旨の答弁の繰り返しては前には進まない。花火で追い払うだけでは改善は生まれえない。食べない収穫物はすぐに撤去。稲刈り後の田んぼから生えてくる稲（ひこばえ）は、直ちにすきとるなど改善策を実施していくことが大事であると学び取った。

資料別添付

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	9
支 出 金 額	40,000 円		
支出年月日	令和6年11月22日		
使 途 内 容	研修参加費		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
日程 令和6年11月22日			
内容 獣害対策			
場所 伊賀市阿波地区			
修費参加費 40,000円 (10,000円*4名)			
支 出 先	一般社団法人獣害対策先進技術管理組合		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	調査研究 費	整理番号	10
支 出 金 額	26,400 円		
支出年月日	令和7年3月6日		
使 途 内 容	モバイル端末レンタルサービス通信費 後期分（10月～3月）4名分		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
モバイル端末レンタルサービス通信費（10月～3月分） $2,200\text{円/回線/月} \times 1/2 = 1,100\text{円}$ $1,100\text{円} \times 6\text{ヶ月} = 6,600\text{円} \quad / \quad \text{人}$ $6,600\text{円} \times 4\text{名} = 26,400\text{円}$			
支 出 先	いなべ市長		
按 分 率 等			
備 考 欄			

使途項目別一覽表

使途項目名	広報費
-------	-----

[illegible]

支 出 伝 票

使途項目	広報 費	整理番号	1
支 出 金 額	149,270 円		
支出年月日	令和6年5月20日		
使 途 内 容	会派だより第9号発行		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
会派だより第9号 印刷・折込代 148,500円			
振込手数料 770円			
計 149,270円			
支 出 先	株式会社アダプト		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	広報 費	整理番号	2
支 出 金 額	149,270 円		
支出年月日	令和6年12月16日		
使 途 内 容	会派だより第10号発行		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
会派だより第10号 印刷・折込代 148,500円			
振込手数料 770円			
計 149,270円			
支 出 先	株式会社アダプト		
按 分 率 等			
備 考 欄			

支 出 伝 票

使途項目	広報 費	整理番号	3
支 出 金 額	198,770 円		
支出年月日	令和7年3月6日		
使 途 内 容	会派だより第11号発行		
領収書・その他証拠書類			
☐ 裏面添付			
会派だより第11号 印刷・折込代 198,000円			
振込手数料 770円			
計 149,270円			
支 出 先	株式会社アダプト		
按 分 率 等			
備 考 欄			

使途項目別一覧表

使途項目名	資料作成 費
-------	--------

年月日	支出内容	支出額	備考	整理番号
06.05.14	事務用品購入	24,354 円		1
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
計		24,354 円		

支出伝票

使 途 項 目	資 料 作 成 費	整 理 番 号	1
支 出 金 額	24,354 円		
支出年月日	令和6年5月14日		
使 途 内 容	事務用品購入（書類バック）		
領収書・その他証拠書類 ☐ 裏面添付 サンワサプライ らくらくPCキャリーblack 品代 23,584円（5,896円*4） 振込手数料 770円 計 24,354円			
支 出 先	東海システムアンドサポート株式会社		
按 分 率 等			
備 考 欄			